

善光寺だより

第五回留学僧派遣

善光寺海外留学僧派遣育英会は、二月四日第五回留学僧として五名を選考決定し、辞令交付式をおこなった。

午前十時より不動殿において、黒田理事長、佐藤常務理事及び新美事務局長が面接をおこない、午後一時より釈迦殿において、黒田理事長導師のもと、本尊上供（法要）を厳修し、五名の留学僧の道中安全、修道無難、学業成就を祈願し、次いで黒田理事長より辞令交付、佐藤常務理事が挨拶を述べた。

この日、育英会理事である大本山総持寺祖院監院鷲見老師も遠路わざわざ出席され、五名の留学僧に激励の言葉を述べられた。また海外留学僧派遣の大業推進に深く共鳴しておられる名

著普及会・小関社長も出席され、五名の留学僧に対し、それぞれの研究内容に応じ、この度六冊の名著を贈呈し激励された。

五名の留学僧は次のとおりである。

記

派遣先 宗派 氏名
米国 禅センター 曹洞宗 村畑 亮二

英国 オクスフォード大学 曹洞宗 引田 弘道

タイ国 ワット・パクナム 臨済宗 山本 浄月

韓国 東国大学 天台宗 茂松 性典

日本 大正大学 韓国・曹溪宗 韓 京洙

(なお、山本浄月は昨年十一月出発している)

以上五名の派遣により、第一回よりの派遣者

総数は二十二名である。派遣国は、インド、ス
 リランカ、タイ、中国、韓国、日本、アメリカ、
 イギリス、フランスの九ヶ国に及んでいる。

節分会と大日如来開眼法要



二月三日十一時より、恒例の節分会が行なわ
 れ、併せて、大日如来の開眼法要が厳修された。
 佐藤俊明老師を導師に戴き、厳かな中に式は
 無事終了した。これによって、不動殿はより一
 層充実して、身替り不動明王様と共に、いまま
 で以上に檀家のみな様をお守りいただくことと
 なった。

〈大日如来開眼香語〉

恭しく惟れば成寿山善光寺開創二句を閲す 其の法
 運の盛んなること他に類を見ざるところなり 然も与
 麼なりと雖も堂頭大和尚自らの功を誇らず 折にふ
 れて語るに曰くこれひとえに不動明王の御威徳なりと
 宜なる哉一昨年袷羅制陀迦の二童子を勧請し 今
 再び錦戸新観大佛師入魂の造頭本地佛大日如来の尊像
 を迎請し開眼供養を厳修し奉る 眞に是れ至純の聖
 業というべし 俊明請に應じて十方の編際(編)の聖眼を
 開き奉る 這裡如何が讃仰せん 即ち供具の奠儀を備

えて清浄の一炷香を拈じ一掲を奉頌す

面如滿月坐安禪

妙相端嚴瞻仰鮮

成壽山頭開佛眼

靈光特地照人天

畢竟如何

無邊春色平成、曉 瑞氣維新、遠法延

ナリスのまごころ会で講演

二月二七日、京都タワーホテルに於て、ナリス化粧品のまごころ会の集いがあり、黒田方丈は「生きがいのある人生」というテーマで約一時間の講演を行った。

当日は百二十名の参加者でにぎわい、三五名の子供たちによる素晴らしい鼓笛隊の演奏も行なわれた。その中には六年前に方丈が名付け親になった子供も出演しており、新たな出逢いに感激も一入だった。

